



2025年6月15日
6月第三主日礼拝式(父の日)

「主の御名(みな)を全地の上で」
(詩篇69:30)

主の御名を 全地の上で
あがめよう ほめたたえよう

心こめて 歌おう

心こめて 歌おう

「神のひとり子」

(マタイ3:16)

神のひとり子 救い主よ 私たちの罪のため
悲しみの道 たどられて 十字架に死なれた
ただひとり 死の力を 打ち砕き
よみがえられた主

ただひとり 天にのぼり 神の右に 栄光のみざに
神のひとり子 救い主よ 今も生きて みわざを
神のひとり子 救い主よ
栄光とわにあれ

教会福音讃美歌232番 「われらはキリストのもの」

- 1 キリストは 私の罪を背負(せお)うために
ただひとり 十字架にいのちを献(ささ)げられた

* われらはキリストによって 愛のうちに建てられる
われらはキリストのもの 主はわれらのもの
- 2 賜物(たまもの)は 仕え合うため与えられる
キリストのうるわしい姿(すがた)に近づくため (＊)
- 3 みことばは 救いの御手(みて)のわざを示(しめ)す
人々を 永遠のいのちへ みちびくため (＊)

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、
天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。
かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。
われは聖霊を信ず。
聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、
永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

16 主は今生きておられる

主は今 生きておられる

わがうちにおられる

すべては主の御手にあり

明日も生きよう 主がおられる

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

180 栄光・尊厳・力

栄光、尊厳、力は
主のもの

栄光 誉(ほま)れ
賛美は主のもの